

大月市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2023

1 目的

大月市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般市民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、大月市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムでは、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置付け

大月市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムは、大月市耐震化促進計画に基づき策定する。

3 対象区域・対象建築物

【対象区域】 大月市全域

【対象建築物】 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅

4 取組内容・目標・実績

計画

令和5年度取組内容

【財政的支援】

- ①木造住宅の耐震診断費に対する補助を実施
- ②木造住宅の補強設計から耐震改修費等に対する補助を実施

【普及啓発等】

- ①木造住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
 - ・戸別訪問の実施
 - ・広報及びホームページを通じた啓発活動の実施
- ②耐震診断実施者に対する耐震化促進
 - ・耐震診断結果報告時に補助制度等案内チラシを配布
 - ・耐震診断後、概ね1年経過しても耐震化未着手の所有者に対し、ダイレクトメール・電話等で耐震改修を促す。
- ③改修事業者の技術力向上等
 - ・耐震改修事業者リストを作成し、ホームページ等で公表
- ④住民への周知普及
 - ・広報誌等を通じて耐震化の必要性を周知
 - ・チラシ等を作成、配布し、耐震化の促進を図る

自己評価

令和4年度取組内容

- 広報誌への掲載により補助制度の周知を行なった
- 耐震診断実施後、耐震化未着手の所有者に対し、戸別訪問を実施した

令和5年度目標

- | | |
|-----------|-----|
| ①耐震診断補助件数 | 10件 |
| ②耐震改修補助件数 | 2件 |

前年度までの実績（3カ年）

- | | |
|------------|-----|
| 令和4年度(見込み) | |
| ①耐震診断補助件数 | 7件 |
| ②耐震改修補助件数 | 0件 |
| 令和3年度 | |
| ①耐震診断補助件数 | 7件 |
| ②耐震改修補助件数 | 0件 |
| 令和2年度 | |
| ①耐震診断補助件数 | 13件 |
| ②耐震改修補助件数 | 0件 |

令和4年度の課題

- 耐震改修に伴う費用負担等のため困難という声があった

改善策

低コスト工法の啓発活動を行っていく